

# くれよんわんぱくたい！

## ①探検スタート！

今月は須磨離宮公園へ出掛けました！園内の地図を見ただけで分かるほどの広い公園にテンションが上がり、行きたい場所を口々に話しながら探検が始まりました。大縄、木のトンネル、噴水と楽しそうなものを見つけると、すーっと寄って行き、みんなで楽しんでおられました。特に噴水は数パターンある水の出方を眺め、「一番水が沢山出た時に写真を撮ろう！」と意気込んでいました。



## ②アスレチックに挑戦しよう！パート1

みんなが楽しみにしていた『アスレチックコース 子どもの森』を見つけ、考える間もなく「やりたい！」という返事が聞こえてきました。ここには30種類のアスレチックがあり、宝島を目指すという物語と共に進んでいきました。次々と現れるアスレチックを前に大興奮の様子で、寒さを忘れ楽しみました。夢中になっていてもカメラを向けると、ポーズを決める姿は流石でした！



## ③アスレチックに挑戦しよう！パート2

進んで行くと、難易度の高い遊具が現れました。様々な遊具の中でもみんなは揺れる遊具が少し怖いようで「これ無理かも～！」と音を上げる姿が見られました。しかし、果敢に挑戦する友達の姿を目にし、悔しい気持ちが込み上げてきたようでした。「やっぱりやる！」と言いながら懸命に挑戦されていました。結果、クリアできなかった遊具もありましたが、全ての遊具に挑戦する事ができました！



## ④どんな時も一緒！

昼食後は探検を再開しました！隣の植物園に移動し、ごっこ遊びやカルタ遊びを楽しみました。少人数という事もありますが、どんな遊びをする時もみんな一緒です。松ぼっくりを集めたり、お池の中の水草を枝ですくったり、一人が遊び始めるとその遊びは必ずみんなに拡がり、みんなで熱中していました。来月はどんな楽しい事が待っているかな？それじゃあ、まったねえ～！！

今月は様々な事に挑戦した一日でした。中でもアスレチックでは、嬉しい気持ちと同じくらい悔しい気持ちを感じたのではと思います。“難しくてできない”という悔しさよりも、“友達ができる事が自分はできない”という悔しさが強いようでした。最初は諦めていた遊具もありましたが、後ろから来た友達が簡単にクリアしていく姿に表情が変わり、挑戦し直す場面が沢山ありました。自分と友達を比べる事が自分の気持ちや行動を見直すきっかけになったのかなと感じました。友達から受ける影響にも目を向けながら、一人一人の気持ちを大事にしていきたいと思います。 (生本 ひろみ)